

## 地域少子化対策重点推進補助事業実施計画書個票

市区町村名 箕輪町 (都道府県: 長野県)  
 本事業の担当部局名 企画振興課

事業メニュー	優良事例の横展開支援
区分	結婚、妊娠・出産、乳児期を中心とする子育てに温かい社会づくり・機運の醸成の取組
関連事業メニュー	3-(2) 出産直後の男性の休暇取得や男性の家事・育児への参画を促進する機運を醸成するための取組
個別事業名	広がれ！イクメンの輪事業
実施期間	交付決定日 ~ 令和3年3月31日
個別事業の内容	<p>(個別事業の内容) ※(注)2</p> <p>&lt;現状と課題&gt;          平成29年度実施した女性活躍推進意識調査では、共働き世帯が45.2%と約半数を占めている。「男性の家事・育児・介護への参加」について「賛成」と回答した割合は男性45.5%、女性75.1%と性別格差はあるものの「どちらかといえば賛成」を含めた割合は男女ともに9割をこえており、男性の家事・育児参加の意識が根付きつつある。</p> <p>その一方で、「女性が働き続けることの妨げとなっていることは何か」の問いに対し「子育て22.8%、家事負担16.3%、介護13.3%、家族の協力が得られない8.1%、夫の理解が得られない3.3%」と家庭内事情が63.8%を占めており、「男性が依然として家庭や育児等に携わらない」という女性の声がある。</p> <p>また、平成26年度実施した少子化対策町民意識調査では、既婚者女性の43%が理想の子どもの人数を「3人」と回答しているが、「子どもの数が理想より少なくなりそう」が37%、理由として「精神的に不安」と回答した専業主婦が28.8%となっている。このことから、女性が家事・育児を担っていることが多く、複数人の子を持つ不安要因となっていることが伺えることから、性別による固定的役割分担意識の解消に取り組む。</p> <p>そのためには、男性の家事・育児への参加を勧めるきっかけを作る必要があるとともに、子育てへの育児が根付いた男性が実際の行動に移せるよう、出かけ先で言えば、男性が子育てに関する施設や行事などを認識し、利用できるようにする必要がある。さらに、一部で広まってきている男性の家事育児の参加を、広く一般に人目、社会の機運として醸成し、更に意識の輪を広めることが必要である。</p> <p>そのため、平成30年度から、男性の家事・育児参加の機運を醸成することを目的に、「イクメンフォトコンテスト」を開催してきた。20~30代男性の育児に関する写真が多く応募される中、40代以上の男性の家事・育児参加の応募点数は少なく、年代により意識の差が生じている。</p> <p>また、令和元年度から男性が子どもと出かけるきっかけとするよう、町のイベントへ参加を促すスタンプラリーを実施した。イベント時だけでなく、日ごろから男性と子どもと一緒に出かけられることを更に進める必要があるという新たな課題が見えてきた。</p> <p>&lt;課題への対応①&gt;          男性の育児参加を促進するため、スタンプラリーを行う。スタンプは、親子向けイベントへの参加でもらえる「イベントスタンプ」に加え、子どもの健診及び離乳食教室へ参加した際や子どもと町の施設を利用した際にもらえる「イクメンスタンプ」を新設し、2種類とする。</p> <p>家事・育児の意識が根付いた男性が、子どもとともにイベントや健診、離乳食教室に出かけ子育てに関わるとともに、子育てに関する施設やイベントを知るきっかけとなる。また、日ごろから子育て支援センターや町図書館、博物館を訪れることで、子どもと過ごす時間を増やす。</p> <p>これにより、女性の子育てに携わる時間を軽減し、女性自身も健康で豊かな生活が送れるようにしていくとともに、第2子以降の出産希望の実現を後押ししていく。</p> <p>取組①もみじちゃんスタンプラリー(令和元年度から町単費事業として実施)  <b>【実施方法】</b>          町内で開催される親子向けイベントの参加者へ「イベントスタンプ」を、図書館、博物館及び子育て支援センターを父親等(祖父、叔父を含む)と一緒に訪れ利用した者、子の乳幼児健診、離乳食教室を父親等と一緒に受診した者へ、「イクメンスタンプ」を付与する。          スタンプが規定数集まった者の中から抽選で100人へ参加記念品を贈呈する。記念品の引き換えは、イクメンフォトコンテスト(取組②)表彰式にあわせて行う。スタンプ台の設置や抽選、参加記念品引き換えは、30代~80代の町民で組織する箕輪町男女共同参画推進委員と協力して行う。          スタンプカードへ簡易アンケートを設け、本事業を通して家事・育児参加が進んだと回答した者の数を計るほか、次年度以降の事業へ参加者意見を反映させる。</p> <p><b>【実施時期】</b>          4月 事業の周知、カード配布          5月~12月 スタンプラリー          1月 応募締切、抽選、当選者発表          2月 記念品引換え</p> <p><b>【留意事項】</b>          チラシ及びスタンプカードへ本事業の趣旨を明記したうえで、多様な家庭形態等があることに配慮し、父親以外の保護者と参加した子へのスタンプも可とする。          応募申込欄に記入された個人情報、本事業に関わる目的のみ利用することをカードへ明記し、応募後のカード取り扱いには、十分注意する。</p> <p>&lt;課題への対応②&gt;          男性の家事・育児参加の機運を醸成し、かつその世代間意識格差を解消するため、イクメン・家事メンをテーマとしたフォトコンテストを開催する。世代による参加の偏りがなくなる開催方法に内容を変更し、課題に対応した事業とする。</p>

取組②イクメンフォトコンテスト(平成30年度から町単費事業として実施)

【実施方法】

男性(父・祖父・兄弟を含む)が家事・育児を行う姿を収めた写真へエピソードを添えて応募してもらう。  
30代から80代の男女で構成する箕輪町男女共同参画推進委員、子育て支援センター職員等を審査員とし審査会を行い、入賞作品を決定する。賞は年代別、部門別に設ける。  
町子育て支援センターが入る町内大型ショッピングセンター内で表彰式を休日に行い、親子で表彰式へ参加してもらう。受賞者から日ごとの家事・育児の様子等についてコメントをもらう。

応募作品は、幅広い年代が訪れる町の公共施設(役場、文化センター、子育て支援センター、公共入浴施設等)で巡回展示を行う。  
また、町広報へ入賞作品を掲載し、広報誌から情報を得ることの多い中高年層にも、男性の家事・育児参加を身近に感じてもらう。

【実施時期】

- 6月 男女協働参画週間にあわせ令和元年度イクメンフォトコンテスト入賞作品を町広報誌にて紹介
- 8月 チラシ作成、募集開始
- 11月 家庭の週間にあわせ町広報番組で作品募集を呼びかけ
- 1月 応募締切、審査会
- 2月 表彰式

＜次年度以降に向けた事業の方向性＞

スタンプラリーを継続実施して実施予定  
対象事業の拡大、参加機会の増  
フォトコンテストは、テーマを変え継続実施を予定  
年代別、部門別に賞を設けるなど、幅広い年代に参加してもらう

個別事業の内容	・個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※(注)3	KPI項目	単位	目標値
		①参加目標人数(スタンプラリー達成)	人	100
		①スタンプラリー参加目標人数の達成率	%	80
		①スタンプラリーを友人等に勧めたいと思った参加者の割合	%	60
		①スタンプラリー参加者のうち家族と過ごす時間が増えたと答えた参加者の割合	%	60
		①スタンプラリー参加者のうち町の施設・行事を認知し、今後の利用につながると思えた割合	%	60
		②参加目標人数(フォトコン出品人数)	点	60
		②フォトコン参加目標人数の達成率	%	80
		②フォトコンを友人等に勧めたいと思った参加者の割合	%	60
		②フォトコン参加者のうち家事・育児に積極的になったと答えた参加者の割合	%	60
・都道府県との連携・役割分担の考え方及び具体的方法 ※(注)4	スタンプラリー及びフォトコンテストの広報・周知について、県の協力を得る。			
・民間事業者との連携・役割分担の考え方及び具体的方法 ※(注)5	民間事業者が主催し、町が共催、協力、後援を行う事業も対象イベントとする。フォトコンテスト表彰式、作品展示及びスタンプラリー参加賞引渡しを子育て支援センターが入る町内大型ショッピングセンター内で開催する。			
・男女共同参画部局など関係部局等との連携・配慮事項 ※(注)6	※優良事例の横展開支援事業を実施する場合、記載してください。 (関係部局等) 子ども未来課、子育て支援センター、健康推進課、学校教育課、図書館、博物館、広報担当部局 (配慮すること) 小学校・保育園を通してスタンプカード、チラシ配布。町子育てアプリで広報。スタンプ対象施設職員がスタンプ押印協力、対象施設へチラシ配架、フォトコン作品展示、審査員協力。町広報誌等への写真利用。			
・委託契約の有無及び契約方式 ※(注)7	※優良事例の横展開支援事業を実施する場合、記載してください。 <input checked="" type="checkbox"/> 有(以下の①～③から該当するものを選択してください) <span style="float: right;"><input type="checkbox"/> 無</span> <input type="checkbox"/> ①企画提案方式(プロポーザル方式、コンペ方式) <span style="float: right;"><input checked="" type="checkbox"/> ②競争入札方式</span> <input type="checkbox"/> ③随意契約 (事業の内容) スタンプカード、チラシ、スタンプラリー参加賞作成業務 (随契の理由)			
・システム等導入に係る管財部局の確認 ※(注)8	※優良事例の横展開支援事業を実施する場合、記載してください。 該当する取組の有無 <input type="checkbox"/> 有 <span style="float: right;">取組名: <input checked="" type="checkbox"/> 無</span> 有の場合の担当部局:			